

新型コロナウイルスの影響～日本語教育機関と留学生の現状～

新型コロナウイルスは日本語教育機関、留学生にも大きな影響を与えています。感染拡大防止のために3月頃から多くの日本語教育機関が卒業式の中止、または来賓を不参加として卒業式のみでの実施、クラスごとでの実施など大幅に簡略化されました。さらに、この時点で一部の学生が日本国内での感染拡大を心配し、留学を断念し帰国しました。

4月5月は政府の緊急事態宣言を踏まえ、春休みを延長、また多くの日本語教育機関で休校やオンラインでの授業実施などの措置を取りました。6月の緊急事態宣言解除で殆どの学校は授業を再開しましたが、感染予防対策や、クラスター発生を極力避ける為に通常業務に加え、日々対策を実施しています。(※国際生涯学習研究財団の会員校にアンケート調査し、取り組み事例としてまとめたもの)

- 飛沫感染予防のビニールカーテンの設置
- 学生の検温、手指の消毒
- マスク着用の義務付け
- 教室の換気及び机と椅子のアルコール消毒
- 3密を避けるための、時差分散登校

約100の国と地域からの入国が制限される中、元々4月に来日する予定だった留学生の多くが入国できておらず、日本留学を延期または辞退するケ



飛沫感染予防のビニールカーテン設置

スも後を絶ちません。多くの日本語教育機関が経営的に大きな打撃を受けています。

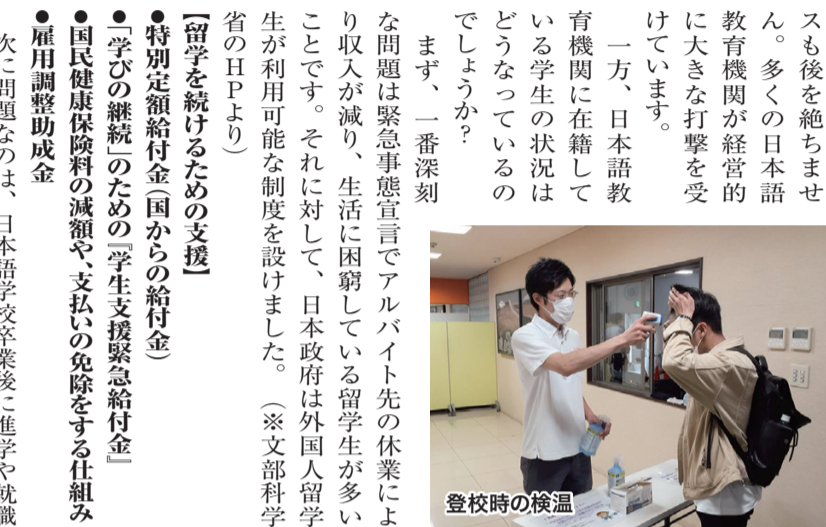
一方、日本語教育機関に在籍している学生の状況はどうなっているのでしょうか？

まず、一番深刻な問題は緊急事態宣言でアルバイト先の休業により収入が減り、生活に困窮している留学生が多いことです。それに対して、日本政府は外国人留学生が利用可能な制度を設けました。(※文部科学省のHPより)

- 「留学を続けるための支援」
- 特別定額給付金(国からの給付金)
- 「学びの継続」のための「学生支援緊急給付金」
- 国民健康保険料の減額や、支払いの免除をする仕組み
- 雇用調整助成金

次に問題なのは、日本語学校卒業後に進学や就職を考えていた留学生の先行きが見えないことです。毎年6月に実施される日本語試験、7月に実施される日本語能力試験が中止を余儀なくされました。また、大学のオープンキャンパスや会場型進学説明会は多くが中止や変更、延期になっています。6月になり一部の大学と専門学校でオンラインのオープンキャンパスやWEB進学説明会が開催されていますが、留学生にとっては日本語能力、ネット環境などに様々な問題を抱えていることは想像に難くなく、スムーズな進学のためには、日本語教育機関による進路指導が最も重要だと考えます。

このように、日本にいる外国人留学生への支援も継続的に必要ですが、入国ができていない留学生に対する入国制限の緩和も早い段階で行うことが、日本語教育機関を経営破綻から救うためにかかせません。現状、政府は入国制限を緩和する場合、ビジネス関係者から行うとの方針ですが、留学生も日本の経済成長とグローバル化に大いに寄与すると考えられます。来年、東京オリンピックが予定通りに開催され観光客が戻ることを、またこれからの留学先としてアメリカをはじめとする欧米諸国と比較して明らかに感染者数が少ない日本の人気を上昇することを大いに期待したいところです。



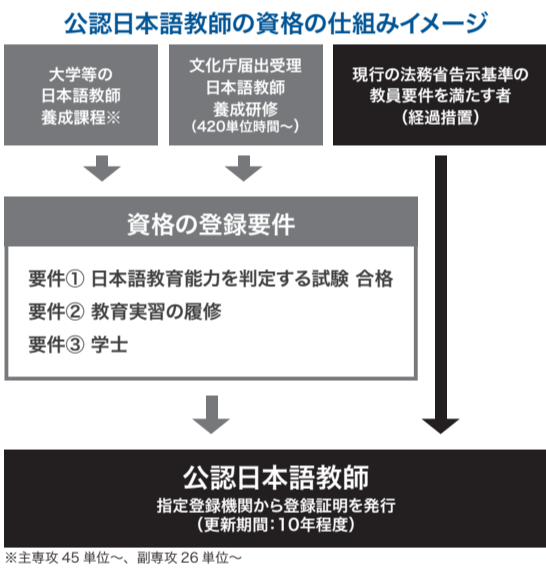
登校時の検温

国際日本語教育研究協会
International Japanese Language Education Studies Association

国際日本語教育研究協会会報

005
JULY/2020

Facebook
はコチラ



新国家資格「公認日本語教師」2020年度創設を目標に

文化庁文化審議会国語分科会小委員会は、日本語教師の資質・能力を証明するための新たな国家資格として、「公認日本語教師」を2020年度に創設する見通しであること公表しました。生活者としての外国人が増える中、日本語教師の質を向上させると共に、国のお墨付きを与えることで社会的地位を高め担い手を増やすこと、ひいては日本語教育全体の充実を図ることを目的としています。

公認日本語教師の登録のためには、告示基準上の教員要件に加え、試験と教育実習が必要となります(イメージ図)。ただし、資格創設の時点で告示基準の教員要件を満たす者については、経過措置期間中に限り、公認日本語教師の登録が可能となる予定です。

数字で見る在留資格「特定技能」

2019年度に創設された在留資格「特定技能」について、出入国管理庁は2020年3月末までの特定技能1号在留外国人数を発表しました。

2019年4月からスタートし、政府の当初計画の受入れ人数初年度4万人程度に対して、3,987人と大きく下回っています。国籍はベトナムが半数超の2,316人(58%)で最も多く、インドネシア456人、中国331人となり、就労地域は47都道府県にわたります。

日本国内での受験対象者は、「中長期在留者及び過去に中長期在留者として在留していた経験を有する方」などに限られていましたが、2020年4月より受験資格が拡大され、「短期滞在」を含め、在留資格を有していれば受験できるようになりました。また、新型コロナウイルスの感染拡大で一時的に中断していた国内試験も6月から再開されました。

特定技能1号在留外国人 国籍別構成

都道府県別 特定技能1号在留外国人数

1位 愛知県	337人
2位 千葉県	298人
3位 東京都	259人
4位 埼玉県	238人
5位 福岡県	228人
6位 茨城県	220人

出典: 出入国在留管理庁 特定技能1号在留外国人数

を頻りに訪問しています。

今回のコロナは、留学生のアルバイトにも大きな影響を及ぼしました。飲食業界を筆頭に、ホテル清掃やイベント関係の仕事は激減し、シフトがほぼストップしてしましました。逆にほとんど影響が無かったのは、介護と給食業界です。業界によってこれほど影響の大小が異なるとは正直意外でしたが、業界ごとの特性を見極める契機にもなりました。

アフターコロナでは、留学生の希望職種は当然考慮するものの、私が今回で学んだこと、つまり安定したシフトと収入を得られる職種か否かという点もアドバイスしながら、日本での生活をより安定充実させられるようサポートしていきたいと思えます。私にとって、留学生たちは弟や妹、家族のように親しみを感ずる存在です。今はまだコロナでみんなが大変な状況ですが、留学生のために、精一杯応援します。

留学生のアルバイト事情

株式会社ATECアジア人材交流事業団
コーディネーター 徐善教(ソ・ソングヨ)

私は、留学生へのアルバイトの紹介とサポートを担当しています。アルバイトのサポートだけでなく、生活全般のサポートも心掛け、責任感を常に持って仕事に励んでいます。また、留学生のサポートには、学校との連携が不可欠なので、日本語学校や専門学校などを頻りに訪問しています。

修了生のいま

助国際生涯学習研究財団
日本語教師養成講座 大阪校3期修了生
HANAMI日本語センター(ベトナム) 大村恵三

2019年3月に第3期生として修了しました。怖いもの知らずで直後の6月末に損保会社を退職し8月からハイフォンの語学学校で勤務しています。小学生(童謡合唱)から社会人(みんなの日本語)迄は、またまた全国スピーチコンテスト原稿校正から発表指導、休日はは学生達とドライブや夜のお付き合い(映画鑑賞、路上での鍋パーティー)など最初の7カ月は本当に休む暇無く時間が経過しました。還暦過ぎの老兵には充実した有難い時間です。生憎のコロナ騒動で春節明けの2月3日からの授業は激減しています。ベトナムの日本語環境はとて追いつきません。

ハイフォンでは2020年9月(新年度)からは日本語を第二外国語とする小学校、中学、高校が増えるため、現在ベトナム人のための日本語教師研修会が盛んに行われています。私の今年の目標は、現在指導中の学生3名全員のN1合格です。因みにベトナム語は全く話せませんが何とかなっています。皆さんもどうぞ「おいでませハイフォンへ！」

はじめてのオンライン授業

政府からの休講要請により登校して授業が受けられない在学学生や、入国禁止でまだ来日できていない新入生に対し、多くの日本語教育機関でオンライン授業が導入されました。いざオンライン授業をするとなった時のために備え、基本的な使い方を確認しましょう。

通信環境や機器など

ご自身のパソコンやインターネット環境で問題なく授業をLIVE配信できるか？

- 教材: パソコンorタブレット
Webカメラ、マイク、スピーカーが搭載されていないのであれば、別途準備。
- ツール: Google MeetやMicrosoft TeamsなどのWeb会議システムの利用が一般的。
ツールによっては事前にアカウント作成などの登録が必要なため、学校指定ツールをダウンロードし、事前に操作方法を確認。

便利な機能をご紹介します 教材や資料の共有

- 画面共有: 資料データやPPTなど、パソコンの画面をそのまま見せることができる。
- チャット機能: URLを共有すれば、動画を教材として取り入れることもできる。

スムーズな授業運営のために

- 対面授業に比べ、質問のタイミングがとりづらいため、受講者の質問は時間を取ってまとめて行う。
- ホワイトボードでの板書や紙媒体のレジュメは見づらいので授業資料はPPTの画面共有で提示。
- 受講生の全員のカメラとマイクをONにすると雑音が入り、回線が遅くなるため、出席を確認したら、OFFにする。